



ヨコハマ **想**い vol.51



元プロ野球選手 野球解説者
山本 昌さん
Masa Yamamoto

1965年東京生まれ。1984年日大藤沢高校卒業後、ドラフト5位で中日ドラゴンズに入団。2度の米国野球留学を経て、左のエースとして活躍。最多勝3回、沢村賞(94年)など数多くの投手タイトルを受賞。2008年には通算200勝を達成。2014年、最年長勝利のプロ野球記録を更新(49歳1ヵ月)。2015年、50歳で現役を引退後は野球解説者に。ラジコン、クワガタ飼育など多趣味としても知られる。

● ボールとクワガタを追いかけた日々

今も体が大きいですが、生まれた時は4,200グラムあったそうです。東京で生まれ、幼稚園に入る前に横浜の本牧に引っ越しました。3人兄弟の真ん中で、野球を始めたのは野球好きの父の影響が大きいです。父は中日ドラゴンズのファン。僕がドラゴンズに入団したのも、最終的にはそのことが決め手になりました。僕は巨人ファンで、王貞治さんや堀内恒夫さんが憧れの存在でした。

当時は男の子の遊びといったらまず野球。兄が緑ヶ丘の野球チームに入っていた

ので、僕も小学1年生の時に加わりました。左利きなので、ポジションはずっとピッチャーです。ちなみに弟も野球をやっていて、今、高校で野球部の監督をしています。

小学校の校庭が毎日開放されてはいなかったのですが、放課後どこかしらに集まって、みんなで野球をするのが日課でした。小港団地の中央に広いスペースがあったんですが、そこでよくガラスを割って謝りに行っていましたね。

野球をしているか、あとは本牧の山でクワガタやカブトムシを追いかけている、そんな小学生でした。

● プロ野球に高校野球と、野球が盛り上がりを見せる8月。

この人の声を解説で聞いたことのある人も多いのでは?

今月は、32年の現役生活で、プロ野球最年長登板、最年長勝利記録など数々の記録を打ち立てた山本昌さんが登場です!

● 湘南への引越しが転機に

小学6年生で、横浜から茅ヶ崎市に引越ししました。初めは周りの子のたくましさにびっくり(笑)。中学校でも野球部に入り、角田明先生に野球の基本を教えてくださいました。肘や肩を壊さずに選手生活を続けられたのも、この時に正しいフォームを教わったから。テストの前は部員を一カ所に集めて勉強会をしてくれる、文武両道の熱心な先生でした。

僕がいた松林中学校は当時、茅ヶ崎市内で3連覇、湘南地区でも優勝したほど、強いチームだったのですが、僕は補欠でした。中学3年の最後の大会で、エースだった子が怪我をして代わりに僕が投げて、推薦の声がかかり、日大藤沢に行けることになったんです。最後の大会で投げなかったら、県立高校に通って、大学で教職免許をとり、学校の先生になっていたと思います。強豪校に進学したことで、ドラフト指名につながったのですから、ここが運命の分かれ目でした。

● “小さな努力”なら続けられる

選手生活を振り返ってみて、僕にはエリート時代がなかったから逆によかったと思っています。コツコツ努力を続けられた。思いがけずドラフト5位で指名され、プロの世界に入った時も周りとのレベルの違いに「とんでもないところに来てしまった」と愕然としたのを覚えています。

ただ、僕には客観的に周りを見て、小さな努力を続ける能力があった。大きな努力は続かないけれど、小さなことを自分の習慣にしまうのは得意なようです。例えば高校1年の時から現役を引退するまで、2キ

ロのダンベルで手首を鍛えるのが日課でした。少しでもうまくなりたかったし、何より中途半端であきらめるのは絶対嫌。そうやって積み上げてきたら、チャンスももらえて、いろいろな記録を打ち立てる場にも巡り合えて、ファンの方にも大事にされて、50歳までやってこられました。

僕はネガティブな性格なんです。ピッチャーだとワンアウトもとれずに10点とられて試合が終わるというケースもあり得えます。最悪な事態になりたくないからこそ努力する。「野球の神様は見ている」と思って、誰も見ていないところでも手を抜かずやり続けました。

● 出会いに恵まれた野球人生

今でも昔の野球部の仲間と集まってご飯を食べています。住んでいるのは名古屋ですが、年に何回かはこちらに帰っています。僕は部活でつながった仲間は特別な存在だと思うんです。一つの目標に向かって一緒に頑張ったからこそ、大人になっても集まろうという話になる。時間が経てば、レギュラーも補欠も関係なく、楽しく昔話に花を咲かせられます。だから今の子どもたちにも、一度部活を始めたら「つまらない」と途中で投げ出さないで、最後までやり遂げてほしいですね。

才能のない僕が野球選手になり、プロで長くやってこられたのも、一つひとつの出会いがあったから。父にも「お前は周りに恵まれている」とよく言われます。中学、高校時代の恩師や仲間たち、星野監督、アメリカでお世話になったアイク生原さん、落合監督、そして温かく見守ってくれたドラゴンズファンの皆さん。多くの人との出会いで成長し続けられました。本当に運がよかったと思います。

本場の紀州南高梅をお楽しみ下さい。

数量限定 500 セット **900円** (税別) **たっぷり 280g**

2個お買い上げで 梅浅漬けの素500ml 1本プレゼント!!
さらに3個お買い上げで **送料無料!!**

お申し込みはお電話で 受付時間9:00 ~ 18:00
050-8890-8908

せきもとフーズ 株式会社

〒645-0001和歌山県 日高郡みなべ町東吉田408-6

和歌山県紀州南高梅

はちみつかつお梅 (塩分約10%)
はちみつ小町 (塩分約8%)
うす塩味梅干 (塩分約10%)
昔ながらのしそ漬 (塩分約20%)
ほのか (塩分約5%)

少し皮が破れていますが 味は1級品です。

本日よりお申込締切日 **1週間** ぐずれ南高梅

訳あり南高梅 お好きな味を選べる

●お届けは、ご注文を頂いてから約10日。●お支払いは、商品到着後1週間以内に郵便振替、コンビニ振込、代金引換(振込・代引手数料無料)、クレジットのいずれかを事前にお知らせください。●万一不良の場合、返品・交換は商品到着後10日以内に必ず一箱の上で返送下さい。お客様の都合による返品・交換は送料お客様負担となります。また、開封済の商品は性質上、返品・交換は対応いたしかねます。●お預かりした個人情報、商品の返送以外に商品・サービスなどの案内のために使用させていただきます。